

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
千曲市	埴生地区(杭瀬下一丁目～四丁目・大字杭瀬下・新田・桜堂・小島・打沢・鋳物師屋・寂蒔・中)	令和3年3月31日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	116.4ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	66.2ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	21.5ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	12.8ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.4ha
(備考)	

2 対象地区の課題

・宅地化が進んでおり、農地が減少している。
 ・全体的に宅地化が進んでいるが、農振農用地は転用ができないので守っていく必要がある。
 ・住宅地が多くなっているため、消毒、野焼き、農機の騒音等の苦情が多く、農業がしにくい環境となっている。

注:「課題」欄には、「現状」を基に話し合いを通じて提示された課題を記載してください。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

・アスパラガスなど、栽培面積が少なくても収益になる作物の導入を検討する。
 ・定年帰農者を増やすため、空いている農地で農業入門講座のようなものを開き、農業に触れるきっかけとする。